

**平成 2 2 年度下半期**

( 2 2 . 1 0 . 1 ~ 2 3 . 3 . 3 1 )

## **用水供給事業業務状況報告書**

**上越地域水道用水供給企業団**

---

# も く じ

---

<b>1 . 事業の概要</b>	<b>・・・ 1</b>
( 1 ) 概況	
( 2 ) 工事の概況	
( 3 ) 業務に関する事項	
<b>2 . 経理の状況</b>	<b>・・・ 4</b>
( 1 ) 予算執行状況	
( 2 ) 損益計算書	・・・ 5
( 3 ) 貸借対照表	・・・ 6・7
( 4 ) 企業債に関する調	
<b>3 . 平成22年度予算の概要</b>	<b>・・・ 8</b>
( 1 ) 概況	
( 2 ) 予算実施計画	

---

# 1. 事業の概要

## (1) 概況

### 総括

安全で安心な水づくりと構成市への安定給水の実施

[ 給水実績 ] 下半期給水量 8,420,600m<sup>3</sup> (前年度同期 9,844m<sup>3</sup>減)

[ 劣化対策 ] 劣化による事故防止のため、施設点検の強化及び計画に基づいた改良更新

[ 水質管理 ] 安全性・効率性を高める水質検査の実施、検査結果の公表

[ 危機管理 ] 地震災害を想定した招集訓練の実施により初動体制の確認

安全な水道水を安定供給するため、水源保全かん養活動の取り組み

[ 森林整備 ] 正善寺・柿崎川ダム集水区域における水源林の整備は68%完了  
柿崎川ダム集水区域において植樹の実施

### 経営・財務

[ 純利益 ] 下半期純利益 92,986千円 (前年度同期 66,719千円減)

[ 企業債繰上償還 ] 利息負担の軽減を図るため、公的資金補償金免除繰上償還を実施

### 議会議決事項

議案番号	議決年月日	件名
議案第1号	H23. 2. 18	平成23年度上越地域水道用水供給企業団用水供給事業会計予算
議案第2号	H23. 2. 18	平成22年度上越地域水道用水供給企業団用水供給事業会計補正予算(第1号)
議案第3号	H23. 2. 18	上越地域水道用水供給企業団人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の制定について
議案第4号	H23. 2. 18	上越地域水道用水供給企業団ダム水源保全かん養基金条例の制定について
議案第5号	H23. 2. 18	上越地域水道用水供給企業団水道用水供給条例の一部改正について
議案第6号	H23. 2. 18	新潟県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更について

### 行政官庁認可事項

申請先	許可年月日	件名
財務大臣	H22. 12. 17	行政の簡素化等に関する計画について(通知)(財理第5345号)
総務大臣	H22. 12. 17	公的資金補償金免除繰上償還の承認について(通知) (総財地第206号・総財公第95号)
関東財務局長	H23. 2. 18	財政融資資金貸付金繰上償還承認通知書(関財融第646号)
新潟県知事	H23. 3. 18	平成22年度旧資金運用部資金借換債(補償金免除繰上償還)の同意(224,900千円)(新潟県市町村第2037号の2)
新潟県知事	H23. 3. 23	平成22年度民有林造林事業補助金の交付決定について(通知) (林第988号)

### 職員に関する調

区分	事務職員	技術職員	計
平成22年度下半期	5人	9人	14人
平成21年度下半期	5人	8人	13人
増減	0人	1人	1人

(2) 工事の概況 (100万円以上)

建設工事

工事名・施工内容	工事費(円)	着工年月日	竣工年月日
<b>緊急資材倉庫建設工事</b> (上越市大字岩木2036番地(第1浄水場)地内) ・鉄骨造1階建 150m <sup>2</sup> ・電気設備工事 1式	15,330,000	H22.12.28	H23.3.25

改良工事

工事名・施工内容	工事費(円)	着工年月日	竣工年月日
<b>送水管排水設備設置工事</b> (上越市大字横曽根地内) ・排水管DCIP 200 L=19.0m ・不断水取り出し 500×200 1カ所	6,405,000	H22.11.29	H23.1.31
<b>薬品注入設備更新工事</b> (上越市大字岩木2036番地(第1浄水場)地内) 後薬品注入設備 ・小出槽:苛性、次亜 各2台 ・一軸ポンプ:苛性、次亜 各2台 ・配管、弁類 1式 ・既設撤去・処分 1式 ・仮設工 1式 薬品貯蔵設備 ・PAC貯蔵槽(P.E製) 2基 ・配管、弁類 1式 ・既設撤去・処分 1式	70,560,000	H22.12.3	平成23年度 へ繰越
<b>板倉新井ポンプ場追加塩素設備設置工事</b> (上越市板倉区山部地内) ・次亜塩素注入設備設置 1式 ・配管、配線工事 1式 ・試運転調整 1式	4,448,850	H23.1.11	H23.3.11
<b>清里ポンプ場追加塩素設備設置工事</b> (上越市清里区菅原地内) ・次亜塩素注入設備設置 1式 ・配管、配線工事 1式 ・試運転調整 1式	2,882,250	H23.1.11	H23.3.11
<b>柿崎ポンプ場ポンプ制御改良工事</b> (上越市柿崎区金谷、下中山地内) ・柿崎ポンプ場(企業団) ・リレー装置設置工事 1式 ・中山配水池(上越市) 信号取出用 ・リレー装置設置工事 1式	2,614,500	H23.2.14	H23.3.22

保存工事

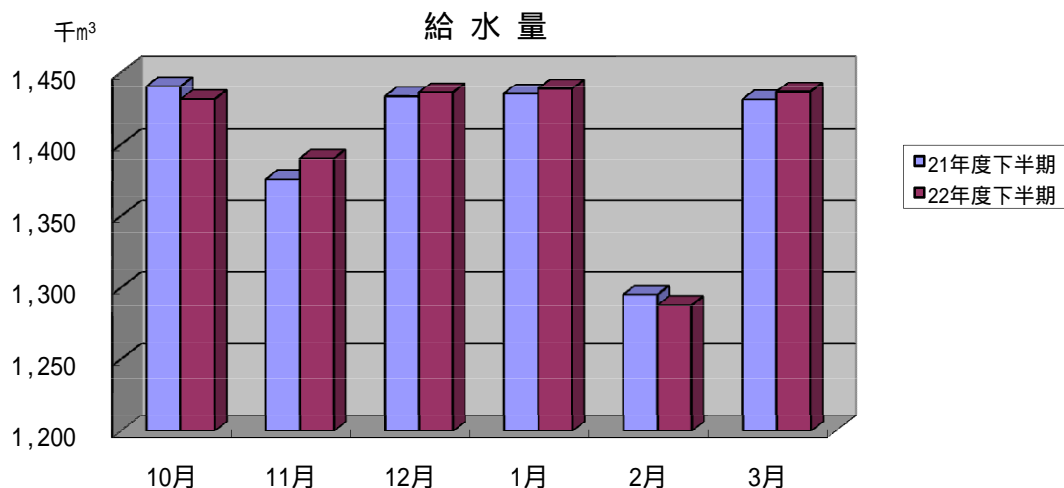
工事名・施工内容	工事費(円)	着工年月日	竣工年月日
<b>送水ポンプモーター修繕工事</b> (上越市大字岩木2036番地(第1浄水場)地内) ・モーターコイル巻き直し 2台 ・モーター搬出搬入据付 2台 ・芯出、試運転調整 2台	4,725,000	H22.11.4	H23.3.3

工事名・施工内容	工事費(円)	着工年月日	竣工年月日
<b>送水管漏水修繕工事</b> (上越市柿崎区山谷地内) ・ 250ダクタイル鋳鉄管漏水復旧 ・ 250ヤノジョイント設置 1カ所	1,018,500	H22.11.23	H23.3.15
<b>架管空気弁用副弁補修工事</b> ・ 上江用水架管(上越市板倉区山部地内) (75,空気弁用副弁取替:不断水、防凍箱取替、外装鉄板取替)1式 ・ 中江用水架管(妙高市大字吉木地内) (75,空気弁用副弁取替:不断水、防凍箱取替、外装鉄板取替、進入防止柵塗装)1式 ・ 参賀用水架管(妙高市大字姫川原地内) (75,空気弁用副弁取替:不断水、防凍箱取替、外装鉄板取替)1式 ・ 下条用水架管(上越市吉川区原之町地内) (25,空気弁取替、防凍箱取替、外装鉄板取替)1式	3,255,000	H22.11.26	H23.1.14
<b>脱水機油圧ユニットポンプ等取替工事</b> (上越市大字岩木2036番地(第1浄水場)地内) ・ プランジャポンプ 2台 ・ 電動機 2台 ・ ソレノイドバルブ等 1式 ・ 取替工費 1式 ・ 試運転調整費 1式	4,042,500	H23.1.31	H23.3.21
<b>第2浄水場 導水管漏水修繕工事</b> (上越市柿崎区上中山1番地(第2浄水場)地内) ・ 漏水修繕 1式 ・ ソフトシール弁 200取替 1式	1,029,000	H23.2.16	H23.3.4

### (3) 業務に関する事項

#### 業務量

事 項	平成22年度 下半期	平成21年度 下半期	比 較	
			増 減	増減率(%)
配 水 量 (m <sup>3</sup> )	8,445,238	8,433,553	11,685	0.1
給 水 量 (m <sup>3</sup> )	8,420,600	8,410,756	9,844	0.1
一日平均給水量 (m <sup>3</sup> )	46,267	46,213	54	0.1
有 収 率 (%)	99.71	99.73		0.02



## 2. 経理の状況

### (1) 予算執行状況(税込み)

収益的収入及び支出 水づくりに伴い発生する収入・支出 (単位：円)

科目	予算額	執行額			執行率(%)
		上半期	下半期	合計	
水道事業収益	1,634,077,000	802,140,753	864,493,626	1,666,634,379	102.0
営業収益	1,598,331,000	790,060,606	843,049,111	1,633,109,717	102.2
営業外収益	35,746,000	12,080,147	21,356,268	33,436,415	93.5
特別利益	0	0	88,247	88,247	0.0
水道事業費用	1,424,970,000	580,043,924	796,984,464	1,377,028,388	96.6
営業費用	1,218,774,000	500,734,862	671,190,507	1,171,925,369	96.2
営業外費用	205,105,000	79,309,062	125,793,957	205,103,019	100.0
特別損失	91,000	0	0	0	0.0
予備費	1,000,000	0	0	0	0.0

資本的収入及び支出 水づくり施設の建設、改良に伴う収入・支出 (単位：円)

科目	予算額	執行額			執行率(%)
		上半期	下半期	合計	
資本的収入	517,406,000	142,803,000	371,647,852	514,450,852	99.4
企業債	224,900,000	0	224,900,000	224,900,000	100.0
出資金	285,606,000	142,803,000	142,803,000	285,606,000	100.0
工事負担金	6,900,000		3,850,000	3,850,000	55.8
固定資産売却収入	0	0	94,852	94,852	0.0
資本的支出	1,343,627,000	391,280,097	811,163,380	1,202,443,477	89.5
建設改良費	277,611,000	13,938,217	127,491,414	141,429,631	50.9
企業債償還金	1,061,016,000	377,341,880	683,671,966	1,061,013,846	100.0
予備費	5,000,000	0	0	0	0.0

たな卸資産限度額 (単位：円)

科目	予算額	執行額			執行率(%)
		上半期	下半期	合計	
たな卸資産購入限度額	3,845,000	0	0	3,612,000	93.9
たな卸資産購入限度額	3,845,000	0	3,612,000	3,612,000	93.9

(2) 平成22年度 用水供給事業損益計算書 . . . 別紙のとおり  
(平成22年10月1日～平成23年3月31日まで)

(3) 平成22年度 用水供給事業貸借対照表 . . . 別紙のとおり  
(平成23年3月31日現在)

### (4) 企業債に関する調

(単位：円)

借入先	前期末現在 未償還額	下半期		下期末現在 未償還額
		借入額	償還額	
財務省財政融資資金	2,967,964,754	0	418,946,186	2,549,018,568
地方公共団体金融機構	1,958,447,898	0	179,210,762	1,779,237,136
上越信用金庫	675,546,273	0	85,515,018	590,031,255
北越銀行	0	224,900,000	0	224,900,000
合計	5,601,958,925	224,900,000	683,671,966	5,143,186,959

平成 22 年度 上越地域水道用水供給企業団  
用水供給事業損益計算書

税抜き

(平成 22 年 10 月 1 日 ~ 平成 23 年 3 月 31 日まで)

(単位：円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	<u>802,903,920</u>	802,903,920	
2 営業費用			
(1) 原水費	34,932,620		
(2) 浄配水費	267,635,932		
(3) 総係費	35,287,855		
(4) 減価償却費	315,111,662		
(5) 資産減耗費	<u>4,337,271</u>	<u>657,305,340</u>	
営業利益			145,598,580
3 営業外収益			
(1) 受取利息	188,595		
(2) 補助金	18,903,680		
(3) 繰入金	1,149,000		
(4) 雑収益	<u>1,112,169</u>	21,353,444	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	<u>74,049,857</u>	<u>74,049,857</u>	<u>52,696,413</u>
經常利益			<u>92,902,167</u>
5 特別利益			
(1) 固定資産売却益	<u>84,045</u>	<u>84,045</u>	<u>84,045</u>
当期純利益			92,986,212
前期繰越利益剰余金			<u>190,068,664</u>
当期未処分利益剰余金			<u><u>283,054,876</u></u>

平成 22 年度 上越地域水道用水供給企業団  
用水供給事業貸借対照表  
(平成23年3月31日現在)

税抜き

(単位：円)

資 産 の 部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土地		766,542,702	
ロ 建物	2,805,099,558		
減価償却累計額	<u>785,534,909</u>	2,019,564,649	
ハ 構築物	30,017,028,501		
減価償却累計額	<u>5,979,239,923</u>	24,037,788,578	
ニ 機械装置	7,649,800,653		
減価償却累計額	<u>2,987,526,506</u>	4,662,274,147	
ホ 車両運搬具	7,218,833		
減価償却累計額	<u>4,275,000</u>	2,943,833	
ヘ 工具器具備品	41,110,250		
減価償却累計額	<u>22,682,087</u>	18,428,163	
ト 建設仮勘定		<u>125,956,218</u>	
有形固定資産合計			31,633,498,290

(2) 無形固定資産

イ 電話加入権		<u>3,445,800</u>	
無形固定資産合計			<u>3,445,800</u>
固定資産合計			31,636,944,090

2 流動資産

(1) 現金及び預金		642,909,871	
(2) 未収金		154,792,534	
(3) 貯蔵品		23,812,800	
(4) 前払費用		<u>1,654,511</u>	
流動資産合計			<u>823,169,716</u>
資産合計			<u><u>32,460,113,806</u></u>

## 負 債 の 部

### 3 固定負債

(1) 退職給与引当金		57,810,864	
固定負債合計			57,810,864

### 4 流動負債

(1) 未払金		67,087,634	
(2) 預り金		1,493,788	
(3) 未払費用		449,934	
流動負債合計			69,031,356
負債合計			126,842,220

## 資 本 の 部

### 5 資本金

(1) 自己資本金		11,521,012,000	
(2) 借入資本金			
イ 企業債	5,143,186,959		
借入資本金合計		5,143,186,959	
資本金合計			16,664,198,959

### 6 剰余金

(1) 資本剰余金			
イ 国庫補助金	13,747,349,663		
ロ 県補助金	152,771,117		
ハ 市町村補助金	670,772,199		
ニ 工事負担金	688,017,437		
ホ 繰入金	272,973		
資本剰余金合計		15,259,183,389	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	6,350,000		
ロ 建設改良積立金	120,484,362		
ハ 当年度未処分利益剰余金	283,054,876		
利益剰余金合計		409,889,238	
剰余金合計			15,669,072,627
資本合計			32,333,271,586
負債資本合計			32,460,113,806

### 3 . 平成23年度予算の概要

#### (1) 概況

本年度も基本的考え方として「安全でおいしい水」、「安定した給水」、「危機管理」を大きな柱として予算編成しました。

将来にわたり、安全でおいしい水道水を給水するため、水源保全かん養活動を推進し、正善寺、柿崎川両ダム集水区域の森林整備、合併処理浄化槽の設置、地元住民との連携強化、ボランティアの確保・育成などの事業計画を着実に実施していきます。

森林整備は5年目を迎え「生態学的混播・混植法」の考案者 岡村俊邦教授による講演会の開催、森林整備による環境変化の調査、森林の現状把握のための「森の健康診断」を行い、今後の水源林の管理につなげます。

また「水安全計画」を策定し、水源から給水栓までのリスク管理として水道水の安全性および維持管理の向上を図り、安定給水に努めます。

水道施設の劣化による事故を未然に防ぐため、水処理薬品の注入設備の更新及び送水施設である水管橋の補修等を計画的に実施していきます。

危機管理については、送水管の漏水時における早期の復旧体制強化のため、漏水の原因と思われる電氣的腐食が生じやすい環境の影響調査をはじめ、本年度から2カ年計画で修繕資材の備蓄を行い、災害に強い組織・施設づくりを行います。

経営活動に係る「収益的収支」について、収入の「水道事業収益」は、前年度当初予算に比べ4,265万円、2.6%減の総額15億9,027万円としました。

内訳は、「営業収益」の給水量を1,437万 $m^3$ とし、15億6,675万円を予定し、「営業外収益」では、森林整備に係る「流域育成林整備事業補助金」や企業債利息の一部に充てる構成市からの補助金のほか、原子力立地給付金および脱水ケーキ売却代金などの雑収益を合わせ2,352万円を計上しました。

支出の「水道事業費用」は、前年度当初予算に比べ8,226万円、5.8%減の総額13億3,739万円を計上し、「営業費用」として正善寺、柿崎川両ダムの維持管理及び水源保全かん養活動に係る「原水費」、水づくり・配水に係る「浄配水費」、「減価償却費」及び一般管理費等で対前年度比4.6%減の11億7,086万円としました。「営業外費用」は、「支払利息」及び「消費税」を合わせ前年度当初比13.7%減の1億6,553万円となり、以上の結果、2億4,618万円の純利益を予定するものです。

「資本的収支」について、支出では前年度当初予算に比べ2億6,052万円、23.4%減の総額8億5,485万円を計上し、「建設改良費」として平成21年度から継続の第1浄水場薬品注入設備、浄水浄水池検水ポンプ改良工事などに1億4,684万円を、「企業債償還金」は、施設整備に充てられた企業債の償還元金として前年度当初予算に比べ7.5%減の7億300万円となりました。

支出の財源として、構成市からの「出資金」を2億2,723万円、水源かん養活動に対する「寄付金」を10万円計上し、不足する6億2,752万円は減債積立金、損益勘定留保資金及び当年度消費税資本的収支調整額で補てんします。

「たな卸資産購入限度額」は、漏水時の修繕資材を備蓄するための限度額として273万円を計上しました。

今後も、公営企業の原則であります負担の公平、経営の安定を図って、水道事業の健全な運営に寄与するよう努力いたします。

( 2 ) 予算実施計画

収益的収入及び支出 水づくりに伴い発生する収入・支出

( 単位：千円 )

科目	予算額		増減
	23年度	22年度	
水道事業収益	1,590,277	1,632,928	42,651
営業収益	1,566,756	1,598,331	31,575
営業外収益	23,521	34,597	11,076
水道事業費用	1,337,392	1,419,653	82,261
営業費用	1,170,861	1,226,832	55,971
営業外費用	165,531	191,730	26,199
特別損失	0	91	91
予備費	1,000	1,000	0

資本的収入及び支出 水づくり施設の建設または改良に伴う収入・支出

( 単位：千円 )

科目	予算額		増減
	23年度	22年度	
資本的収入	227,334	292,506	65,172
出資金	227,234	285,606	58,372
工事負担金	0	6,900	6,900
寄付金	100	0	100
資本的支出	854,856	1,115,381	260,525
建設改良費	146,847	350,436	203,589
企業債償還金	703,009	759,945	56,936
予備費	5,000	5,000	0

たな卸資産限度額

( 単位：千円 )

科目	予算額		増減
	23年度	22年度	
たな卸資産購入限度額	2,732	3,845	1,113
たな卸資産購入限度額	2,732	3,845	1,113

**(3) 予定損益計算書(税抜き)**

(単位:千円)

営業費用	1,153,105	営業収益	1,492,149
営業外費用	115,369		
予備費	1,000	営業外収益	23,514
純利益	246,189		

**(4) 予定貸借対照表**

(単位:千円)

固定資産	31,200,907	固定負債	48,840
有形固定資産	31,197,461	退職給与引当金	48,840
無形固定資産	3,446	流動負債	57,503
流動資産	901,122	未払金	55,790
現金及び預金	740,119	預り金	1,417
未収金	132,788	未払費用	296
貯蔵品	26,694	資本金	16,194,772
前払費用	1,521	自己資本金	11,754,596
		借入資本金	4,440,176
		剰余金	15,800,914
		国庫補助金	13,725,988
		県補助金	152,771
		市町村補助金	667,978
		工事負担金	691,068
		繰入金	273
		その他資本剰余金	100
		建設改良積立金	120,484
		未処分利益剰余金	442,252
資産合計	32,102,029	資本・負債合計	32,102,029